

とだ 議会だより

No.218

6 令和4年
月定例会

発行：令和4年8月1日
(2022年)



原油価格・物価高騰対策で
市民・事業者を支援！ ▶04

そこが聞きたい！

一般質問 19人の議員が質問 ▶06

さらなる議会改革へ向け
議会アドバイザー設置 ▶18

戸田市議会

検索





①：多くの人でにぎわった会場
②：会場に華やかさを加えていた
フラワーアレンジメント

議会だよりではリニューアルに伴い
地域と議会とのかかわりを紹介していきます

3年ぶりの開催!! コンパルまつり

表紙写真紹介

に伺いました

7月2日・3日の2日間にかけて3年ぶりとなる「コンパルまつり」が開催されました。会場には、陶芸やフラワーアレンジメント、パッチワークなどの市民サークルや笹目地区の子供たちによる展示コーナー、忍者紙芝居や輪投げなどの子供コーナーが設けられ、たくさんの方が楽しんでいました。

多目的ホールでは、空手演舞や民謡、インド舞踊など、さまざまな団体による発表会も行われ、コロナ禍で久しぶりとなる発表の場で、日ごろの練習の成果を存分に披露していました。



▶ 当日は斎藤議長も参加しました



③：かわいらしい手作りの人形たち
④：子供たちの豪快さが表現された作品
⑤：細かな技術が光るパッチワーク



⑥：十二支が勢ぞろいしていた陶芸コーナー
⑦：面白おかしく話す忍者紙芝居に夢中



⑧：力強い演奏が鳴り響いた器楽合奏
⑨：優しい音色に癒されるハーモニカ演奏



⑩：全員で輪になって踊るフォークダンス
⑪：青森県に古くから伝わる民謡「津軽小原節」
⑫：心地よいメロディーと踊りを楽しむフラダンス



⑬：神秘的な雰囲気会場を包むインド舞踊
⑭：会場入り口には大きな七夕飾り

コンパル×議会

笹目地区の地域コミュニティの中心であるコンパル。実はこの施設、地域の皆さんから議会へ提出された「笹目コミュニティセンター設置を求める請願」が採択されたことがきっかけとなり整備された施設なんです。

皆さんの要望から誕生した施設だからこそ、地域に長く愛されているのでしょうね。

※このページに掲載した写真を差し上げます。お問い合わせは議会事務局まで。

主な議案と質疑

今定例会では、市長提出議案などが29件、議員提出議案が2件提出され、いずれも承認・可決・同意されました。ここでは、主な質疑や、討論が行われ賛否が分かれた議案などを紹介します。

独自の原油価格・物価高騰対策で 市民・事業者を支援！

「戸田市原油価格・物価高騰対応 緊急支援パッケージ」に関する補正予算などを可決

支援策 その1

議案第45号 令和4年度戸田市一般会計補正予算（第4号）

キャッシュレス決済ポイント還元キャンペーンを実施

市民への支援と、市内消費の活性化による事業者への支援を同時に行うものです。

Q 実施期間とポイントの還元率は。

A キャンペーンの実施期間は令和4年10月の1か月間で、ポイント還元率は30%。1回の買い物での上限は3,000円、期間中の上限を12,000円として実施する。



支援策 その2

議案第45号 令和4年度戸田市一般会計補正予算（第4号）

公共交通事業者を支援



Q 事業の対象と支援内容は。

A 新型コロナウイルスによる影響の長期化や燃料価格高騰の影響を受けている市内の路線バス事業者とタクシー事業者を対象とし、保有する路線バス1台当たり10万円、タクシー1台当たり5万円を補助する。

支援策 その3

議案第49号 令和4年度戸田市水道事業会計補正予算（第1号）・議案第50号 令和4年度戸田市下水道事業会計補正予算（第1号）ほか1件

水道・下水道基本料金を4か月分免除

原油価格・物価高騰に対する市民生活・事業者支援として、市内のすべての世帯・事業所の水道料金と下水道使用料のうち基本料金を4か月分免除するものです。

※7月から10月に実施する検針のうち4か月分（2検針分）が免除の対象となり、お住まいの地域によって検針が奇数月か偶数月かが異なります

特別 会計

報告第7号 専決処分の承認を求めることについて（専決第4号 戸田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）

国民健康保険税の課税限度額を見直し

中所得層への配慮を行いつつ、高所得者に応分の負担増を求めることを目的とした地方税法施行令の改正を受け、課税限度額を見直すものです。

Q 見直しの影響を受ける世帯数とその額は。

A 影響を受ける世帯数は約400世帯、金額にして約930万円となる見込み。

承認（賛成22人 反対3人）

反対

- ①国庫補助により真に持続可能な制度に
- ②議会に審議させない制度設計に断固反対

本田 哲 議員

①国保税の課税限度額は、平成20年の68万円から、今回の改正後は102万円と、この数十年の間に34万円も引き上げられている。国は一般会計からの繰り入れを赤字とし、解消しようとしているが、年金受給者や低所得者、中小零細企業の経営者などが多く加入している制度を保険税だけで維持することには限界がきている。国庫補助により真に持続可能な制度にすべきである。

②国からの交付金を獲得するためには議会の審議を経ずに専決処分せざるを得ない国の制度設計に断固反対する。

賛成

- ①税負担の公平性の確保が目的
- ②専決処分を行った判断は妥当

宮内 そうこ 議員

①課税限度額の引き上げは、税負担の公平性の確保を目的としており、低中間所得者への配慮をより手厚くするためのものである。

②国の法改正と同じ年度中に課税限度額を改正することは、国からの交付金を獲得するための「保険者努力支援制度」の評価基準となっているほか、令和3年9月の国保運営協議会からの答申でも、国の法改正から遅滞なく対応することと記されており、条例改正を専決処分にて行った市の判断は妥当であり、賛成する。

人事

◎戸田市公平委員会委員

奥 墨 章 氏（新任）

◎戸田市固定資産評価審査委員会委員

高 宮 大 輔 氏（新任）

本 橋 江 里 子 氏（新任）

《結果》いずれも同意（全会一致）

意見書

委員会提出議案として意見書2件を可決し、国・政府に提出しました。

- ◇環境教育の推進及びカーボンニュートラル達成に向けた学校施設のZEB化のさらなる推進を求める意見書
- ◇地方公共団体情報システムの標準化に向けての意見書

～議会からのお知らせ～

陳情は原則審査対象に

陳情[※]の取り扱いについて、議会改革特別委員会にて協議を重ねた結果「陳情も切実な要望であり、一人ひとりに寄り添い、そうした声を大切にすべきである」と結論付け、これまでは議員への周知のみであった陳情についても、今後は基本的に議会の審査対象とすべきと決定されました。

この決定を受け、議会運営委員会にて審査対象とすべきかの判断基準や審査手順などについて協議し、右図のとおり決定しました。

なお、詳しくは議会ホームページの「請願・陳情」のページをご覧ください。

※陳情…市政に対する意見や要望を市議会に対して提出できる制度で、「請願」とは違い、議員の紹介が不要となっている

※運用開始は9月定例会から

受付期限 定例会開会 8 日前の 17 時 15 分
(その日が休日の場合はその前日)

審査の対象としないもの（議会運営委員会での多数決で決定）

- ①基本的人権を否定するなど、違法行為を求めるもの
- ②裁判で係争中のもの
- ③個人や団体を誹謗中傷し、又はその名誉を棄損する恐れのあるもの
- ④個人の秘密を暴露し、プライバシーを侵害する恐れのあるもの
- ⑤脅迫、恐喝等、公序良俗に反する用語を含むもの
- ⑥既に採択、不採択等の結論を出した請願・陳情と同趣旨であり、その後、特段の状況の変化がないと認められるもの
- ⑦議員及び職員個人の身分に関するもの
- ⑧その他、議会の審議になじまないもの

一般質問

そこが聞きたい！

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、市政全般に対し質問をすることができます。

これを「一般質問」といいます。今定例会では、19人が一般質問を行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要で、質問者本人が執筆しています。

なお、各ページに掲載しているQRコードから、各議員の一般質問の録画配信映像をご覧ください。

感染症対策実施中





録画配信 

生活・事業者支援

ロシアの侵略を絶対に許すな！早期終結を！

公明党
三浦 芳一 議員

Q 地方創生臨時交付金を活用し支援を
A 幅広く、スピード感を持って対応する

議員 「地方創生臨時交付金」を活用し、学校給食費や保育園・幼稚園・認可外保育施設などの給食費、公共料金などの負担軽減と生活困窮者支援を図れ。

企画財政部長 市民・事業者支援へ幅広く交付金を活用し、スピード感を持って対応する。

Q 4回目接種の丁寧な説明と推進を
A 迅速・安全に接種できる体制を確保する

議員 4回目接種の接種対象者は「60歳以上」などと限定されている。丁寧な説明と推進を。

健康福祉部長 18歳以上59歳以下で基礎疾患がある人は事前申請が必要となる。案内チラシの全戸配布をはじめ、広報戸田市、町会掲示板へのポスター、公共施設や医療機関でのチラシの配布などで周知し、迅速かつ安全な接種体制を確保する。


Q ウクライナ避難民の生活・就労など支援を
A ニーズに合わせ、きめ細やかな支援を行う

議員 ウクライナ避難民の生活・就労・学業支援を。

市民生活部長 市が国際交流協会や社協などの関連機関で構成する「ウクライナ避難民支援対策連絡会議」を設置し、個々のニーズに合わせた、きめ細やかな支援を行う。



国際交流協会にウクライナ避難民生活相談センターが設置されています



録画配信 

土地区画整理事業

土地区画整理事業の早期完了を！

みらいの会
細田 昌孝 議員

Q 土地区画整理事務所機能の本庁舎移転を
A 本庁舎移転の準備を進めていく

議員 地権者の代表である審議会の意見からも、早期完了が強く望まれている。市長は施行者代表としてどう捉えているのか。

市長 審議会からの意見を真摯に捉え、早期完了を目指す。早期完了を実現する取り組みの一つとして、土地区画整理事務所の本庁舎移転の準備を進めていく。

Q 各駅に駅前行政センターなどの計画を
A 公共施設への需要をしっかり捉えていく

議員 速やかに土地区画整理事業を完了するためには、今まで以上に事務所の監視体制機能の強化及び関係部局との連携が必要である。土地区画整理事務所を本庁舎へ移転することを要望する。

議員 市民意識調査で利用率が一番高い駅前行政センター。今後、戸田駅及び北戸田駅周辺に駅前行政センターなど、多目的な公共施設を設置する計画はあるか。

企画財政部長 現時点で設置の計画はない。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大などにより社会情勢や市民生活が大きく変容する中、時代やニーズに合わせた公共施設の再編を行う必要があると考えており、今後、公共施設への需要をしっかり捉えていく。



市民の利用が多い駅前行政センター



録画配信 

不登校対策

社会全体で子供たちの支援を！

公明党
竹内 正明 議員

Q 教育支援センター「すてっぴ」の効果は
A 学びの場の保障などの効果が出ている

議員 コロナ禍で大変な中、子供たちに寄り添う学校現場の先生方、教育委員会、関係者の皆さまに感謝する。教育支援センター「すてっぴ」の効果は。

教育部長 約30人の児童生徒が通級。生活のリズムを整える、学びの場の保障ができるなどが挙げられる。

議員 「戸田型オルタナティブ・プラン」は不登校を①支援する②科学する③理解する、という素晴らしい取り組みである。①では、ばれっとルームを設置した3校とも効果があると確認した。今後、全校に配置を。③の「社会に開かれたネットワーク構築事業」では、地域全体で一緒に関わる、学校や家庭への支援者が増えていき、重要である。私もこども食堂などのボランティアに関わり、学校や家庭だけではない子供たちの支援が大事だと感じる。日常の話しや悩みを聴き、認め、褒めてあげる。そうした大人を増やしていく。そんな子供たちへの支援を全力で応援したい。戸田翔陽高校に開設した不登校中学生支援教室「いっぽ」にも期待する。

その他の質問
Q メタバースの活用を
A 課題や有効性などを検証していく

Topic 1 誰一人取り残されない教育の実現に向けて
「戸田型オルタナティブ・プラン」を推進します

問い合わせ 教育センター 434-5660

「不登校」は、国全体の課題です。市では、今年度より「科学的視点」「未然防止」「早期発見・早期対応」「適切な支援」をキーワードに、不登校対策支援プラン(戸田型オルタナティブ・プラン)を進めます。
 「戸田型オルタナティブ・プラン」では、次の3つの事業を推進します。ここでは、未だの計画であることから「誰一人取り残されない支援」を掲げています。

1 戸田型校内サポートルームの設置

～不登校を「支援」する～

- ～校内型サポートルーム「ばれっとルーム」(東部地区)の設置
- ～小中学校スクールカウンセラー配置による各学校、専任支援員(学級)の配置
- ～不登校サポートセンター(遠くでも全学年)に配置
- ～ICTを活用した学習支援や教育相談の推進
- ～教育支援センター「すてっぴ」、教育センターなどの連携

2 不登校対策ラボフォトリームの設立

～不登校を「科学」する～

- ～専門性による不登校対策ラボフォトリームの設置
- ～本市の不登校対策・支援に関する調査・研究・評価
- ～アンケートなどを活用し、不登校・学級の発見
- ～不登校・学級生・保護者との関係に係る研究
- ～各学校や関係者での不登校に関する取り組みへの連携・推進

3 社会に開かれたネットワークの構築

～不登校を「理解」する～

- ～地域や保護者を対象としたセッションの開催
- ～「ばれっとルーム」での地域人材や学校・保護者などとの連携の推進
- ～各学校や関係者での不登校対策の協議
- ～取組成果レポートの作成・公開

誰一人取り残されない教育が進められています
 (広報戸田市5月号より抜粋)



高齢者福祉

年を重ねても安心して暮らせるまちづくりを

戸田の会
佐藤 太信 議員

Q 認知症対策を推進する条例の制定を

A 条例を制定できるよう検討を進める

議員 ①2040年問題を見据えた地域包括ケアシステムのさらなる体制強化と、認知症対策を一体とした仕組みづくりを②認知症の危険因子として難聴が挙げられる。今後、増加すると考えられる加齢難聴をどう考えるか③認知症や家族のニーズに合った支援につなげる「チームオレンジ」の構築を④認知症対策を推進する条例の制定を⑤地域資源マップに、活用しやすい買い物や移動支援などの情報掲載を。

健康福祉部長 ①今後、高齢者が増えることで認知症高齢者の増加が見込まれる。時代に即して各事業を進める②医療や福祉など、適切な相談先を認識することが重要である。高齢者自身や家族が「気付き」のきっかけとなる周知方法などについて検討する③「戸田市版チームオレンジ」は、認知症サポーターと本人をつなぐ仕組みづくりの中で検討する④可能な限り速やかに条例を制定できるよう、検討を進める⑤市民にとって有益となるよう検討する。

その他の質問

Q ファミリーシップ制度の導入時期は

A 10月を目途にパートナーシップ制度と併せた導入を検討する



認知症介護研究・研修仙台センター発行の認知症支援冊子「もしも」より抜粋（QRコードから全編が確認できます）



発達障害支援

切れ目のない発達障害支援を！

戸田の会
宮内 そうこ 議員

Q 乳幼児期から成人期まで継続した支援を

A 切れ目ない支援を進めていく

議員 少子化が進む中でも発達障害の子供は増え続けている。発達障害は子供だけの問題ではなく大人も含めた継続した支援が不可欠で、地域の身近な場所で受けられる支援が重要である。本市における取り組みは。

健康福祉部長 5歳児発達健診で保護者への支援や、就学に向けて早期支援が必要な場合は就学相談へつなげている。乳幼児期から成人期まで支援が受けられるよう、基幹相談支援センターなど、関係機関と連携して対応している。

教育部長 幼稚園・保育園と情報共有・連携を図り、切れ目のない支援を行っているほか、個別的教育支援計画作成など、支援が必要な子供たちの自立と社会参加の実現に向け、保護者を含め支援していく。

Q 国民年金の産前産後免除制度の周知は

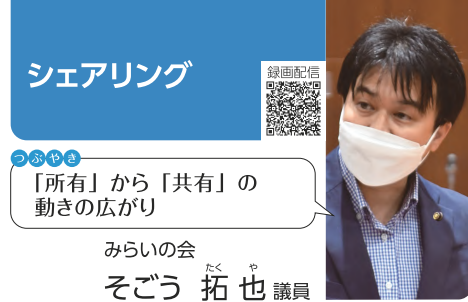
A 広報紙などにより周知を強化していく

議員 国民年金保険料の産前産後期間の免除制度について、市民への周知が足りていないと感じる。広報戸田市への掲載や、母子健康手帳の交付時にチラシを配布して周知をさらに強化するべきと考えるがどうか。

健康福祉部長 広報戸田市に掲載するほか、母子健康手帳の交付時や出産育児一時金の申請手続時の機会にチラシを配布し、周知を強化する。



日本年金機構作成パンフレットより抜粋



シェアリング

「所有」から「共有」の動きの広がり

みらいの会
そごう 拓也 議員

Q 市内でのシェアリングサービスの活用は

A 他自治体の事例などを参考にしていく

議員 ①電動キックボードの市内登録台数は②整備・法的ルールの周知、安全対策は③シェアリングサービス開始時に届け出などは必要か。

都市整備部長 ①現在の市内登録台数は12台②整備・法的ルールなどを警察と連携し周知していく。安全対策は講習を含めて他自治体を参考に③シェアリングサービス開始時の市への届け出は必要ない。

議員 「シェアサイクル事業の実証実験」が始まった①実証実験の目的は②市内公共施設へのサイクルポートの設置状況は③データの検証と最終的な報告は。

都市整備部長 ①実験目的は公共交通の補完、環境保全、健康増進、観光振興などに有効な交通手段であるかを検証する②市役所やJR3駅周辺などに計19カ所設置した③利用者数や移動情報などを基に検証し、最終報告は令和7年度を予定している。

議員 シェアサイクル、カーシェア、路線バス、to coバスなど、さまざまな市内交通情報を一括にまとめ、「tocoぷり」などでわかりやすく発信し、使いやすいよう柔軟に対応しては。

都市整備部長 当面は「いいとだマップ」へのシェアサイクル情報の掲載を進め、シェアリングサービス全般については他自治体を参考にします。



市内各所にサイクルポートが設置されています

※3大プロジェクト推進会議…市長公約である「子ども応援」「100年健康」「防災」の3つを推進するために設置された会議で、副市長が会長を務める



ヤングケアラー

地域の子供たちを日ごろから気に掛け、挨拶を

公明党
三輪 なお子 議員

Q 専用相談窓口を設置すべき

A 3大プロジェクト推進会議の中で議論する

議員 大人に代わって日常的に家族の世話をする「ヤングケアラー」は小学校6年生の15人に1人いることが明らかになった。誰かに相談した経験があるのは17.3%にとどまっている点に気になる。ヤングケアラー専用相談窓口やコーディネーターの設置が必要ではないか。

健康福祉部長 どのような方向でヤングケアラー支援を行っていくのか、3大プロジェクト推進会議*の中で、新たな取り組みについて議論していく。

議員 ヤングケアラーに対する社会的認知度をさらに高める必要があるのではないかと。

健康福祉部長 広報戸田市やホームページ、SNSへの掲載など、周知を図っていく。

Q 尿漏れパッドの捨て場所を

A 男性トイレにもごみ箱設置を検討する

議員 男性トイレに尿漏れパッドが捨てられるサンタリーボックスを設置する必要があるのではないかと。

健康福祉部長 未設置の各公共施設の男性用個室トイレへのサンタリーボックス設置を検討していく。



厚生労働省作成のチラシ「子どもが子どもでいられる街に」



録画配信 **ボートのまち戸田**

本当の「ボートのまち戸田」を目指そう！

戸田の会
野澤 茂雅 議員

Q ボートのまちづくりに向けての施策は

A ボートのまちづくりコンソーシアムを推進

議員 市民がボートに親しむ事業の現状は。

市民生活部長 地域資源である戸田ボートコースや彩湖にて各種ボート教室・カヌー教室を通年で実施し、市民がボートなどに触れる機会の提供に努めている。

議員 「ボートのまち戸田」に向けて、常にボートに触れ、ボート競技人口を増やすことが重要である。クラブチームの育成や市民参加イベント、エルゴメーターの活用、大学ボート部との交流を推進してほしい。また、戸田公園駅から戸田ボートコースまでの「ボートのまちづくり」についての現状は。

各部長 ボート競技を意識し、戸田公園駅西口に炬火台モニュメント、ボートをイメージしたバスシェルターと照明灯を、ボートコースまでのアクセス道路に案内サイン、エイトのモニュメントを設置している。

議員 今後のボートのまちづくりに向けての施策は。

市民生活部長 ボートを通して地域活性化につなげるため、ボートコース関係の大学や企業、団体と町会などで構成するコンソーシアム（協議体）を立ち上げ、ボートのまちづくりを検討していく。

議員 コンソーシアムにおいては、市民の皆様が常に心から「ボートのまち戸田」と思えるようなまちづくりの計画と実行を期待する。



戸田公園駅は「ボートのまち」の玄関口



録画配信 **物価高騰対策**

生活支援に豊かな財政を生かしてほしい

日本共産党戸田市議員
本田 哲 議員

Q 今後、交付金が配分された時の対応は

A 交付金の趣旨などを踏まえ検討する

議員 今回、物価・原油価格高騰対策として約2億5千万円の交付金が国から配分され、上下水道基本料金4カ月減免などに活用された。今後、新たな交付金が国から配分された時の対応について伺う。

企画財政部長 国から新たな交付金が配分された場合、交付金の趣旨やその時の社会情勢を踏まえ検討する。

Q 生活保護制度の概要チラシを公共施設に

A ホームページの充実など周知に努める

議員 市は、ホームページで生活保護制度の概要を掲載し周知している。ホームページに掲載している制度概要をチラシにして公共施設に置き、誰でも気軽に手に取れる環境を整備すべきではないか。

健康福祉部長 制度周知は大切であると認識している。ホームページを充実させるなど周知に引き続き努める。

Q 南町11番北東交差点に横断歩道を

A 交通量調査を実施する

議員 戸田中通り南町11番北東交差点に横断歩道を。

都市整備部長 歩行者の横断状況や車両の交通量などを調査し、地元町会の意見も伺い、警察への設置要望を検討する。



実態に合った交通安全対策が求められる



録画配信 **公共施設更新**

小中一貫校や複合化の例が先進市に見られる

戸田の会
浅生 和英 議員

Q 西部地域の施設更新は包括的に検討を

A 柔軟に公共施設の在り方を検討していく

議員 西部地域は4つの公共施設の更新を予定している。地域にとって100年に一度のまちづくりであり、課題解決のチャンスである。西部地域の施設更新は、まちづくりとして包括的に考えるべきであり、計画策定には構想段階からの住民参画が重要①公共施設の再編は②美笹中、美谷本小、笹目小の建て替えは③美笹中と西部福祉センターの複合化は④どのような学校を目指すのか⑤地域住民との意見交換会などの設置を。

企画財政部長 ①人口増加や市民ニーズを考慮し、柔軟に公共施設の在り方を検討していく必要がある②美笹中は概ね10年以内、美谷本小・笹目小は概ね10～15年の間の建て替えを目標としている③合築だけの複合化ではなく、さまざまな観点から検討していく。

教育部長 ④ICT環境整備を推進し、質の高い教育環境の整備を行っていく⑤複合化など、公共施設全体に関わる取り組みのため、全庁的な課題として研究していく。

その他の質問

Q 公園のトイレを和式から洋式へ

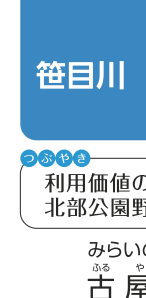
A スピード感をもって対応すべき喫緊の課題である

Q 浸水に備え、公園の地下に貯留管を設けては

A 有効な雨水流出抑制対策を研究していく



美笹中学校単独での建て替え？西部福祉センターとの複合化？さまざまな方法が考えられます



録画配信 **笹目川**

利用価値の高い北部公園野球場にしたい

みらいの会
古屋 としみつ 議員

Q 水質改善のためのしゅんせつは

A 今年中の着手が予定されている

議員 ①笹目川の取水水門周辺で、樋門の新設によりボートコースへの流入を抑制できるようになると、逆に笹目川の水位上昇が懸念されるが、治水対策の考えは②水質改善のためのしゅんせつが必要では。

水安全部長 ①合流するさくら川の護岸整備を市が実施するほか、ボートコースの水位を事前に下げる運用により貯留量の確保に努める②しゅんせつは、水質改善だけでなく流下能力の向上につながる。県では今年中の着手を予定している。

Q 北部公園の特徴を生かした賑わいを

A 何度も来なくなるコンテンツが必要

議員 野球場のある公園、北部公園を賑わいのある公園にするために、「ちびっこぼうけんひろば」、チョークアートなどの団体が定着する、親子で楽しめる催しを開催できないか。

環境経済部長 さまざまな団体が北部公園で社会実験を実施できるようPRする。また取り組みが定着するよう、サポートする仕組みを考えていく。



賑わいに向けた「仕掛け」が求められる北部公園

※しゅんせつ…河川などの底をさらって土砂やペドロを取り除く作業

校則見直し

録画配信 

学校生活は子供が主役
先生のゆとりも必要です

日本共産党戸田市議団
むとう 葉子 議員

Q 児童生徒の声は反映されているか
A 子供を主語とした教育活動を支援する

議員 校則には、服装などの細かな指定があり、納得できなくても守らなければならなかった。昨今、多様性が認められる中、校則における厳しい指導は人権侵害に当たることから、文科省は、校則などを見直すよう通知を出し、本市でも見直しが進められている。児童生徒の声は反映されているか。

教育部長 教育的意義を踏まえ、点検や見直しが進むよう、各校に周知している。具体的な取り組みとして、小学校では総合的な学習の時間に6年生の児童と先生、PTA役員などに意見を聞き、主体的に見直した。中学校では生徒会での議題となり、職員会議に提案、承認を得て見直された。

議員 他の自治体の取り組みも教育委員会としてアドバイスしてはどうか。また「子どもの権利条約」を生徒手帳に記載してはどうか。

教育部長 他自治体の取り組みも研究し、情報を共有する。校則は学校裁量であるが、「子どもの権利条約」の中で、子供の意見の尊重が記されている。子供を主語とした教育活動を支援していく。

その他の質問

Q 消防職員における大型免許取得に係る費用を補助するべきではないか
A 機関員に不足が生じる場合は他市の補助制度なども参考にしながら育成計画の見直しなど検討する



大型免許が必要な35メートル級はしご車

気候危機打開

録画配信 

ごみの減量・分別
身近なエコで地球を守ろう

日本共産党戸田市議団
はな い 伸子 議員

Q 温室効果ガスの削減目標見直しを
A 速やかに見直しを進める

議員 世界各地で異常な豪雨、猛暑、森林火災、干ばつなどが大問題になっている。国連IPCC「1.5℃特別報告書」は、2030年までに大気中の温室効果ガスを2010年比で46%削減しなければ、2050年までに実質ゼロを達成できないことを明らかにした。国も46%削減へ目標を見直した。本市の環境基本計画2021における26%削減という目標も、直ちに見直すべき。

環境経済部長 中間見直し時期を可能な限り前倒しし、速やかに削減目標と事業の見直しを進めていく。

議員 再生可能エネルギーの積極的推進のため、市は率先して公共施設に太陽光発電を設置すべき。

環境経済部長 関係部署と連携し、公共施設の改修や再編を行う際に導入できないか前向きに検討する。

議員 県内32自治体がゼロカーボンシティ宣言を行っている。本市でも早急に表明すべき。

市長 実効性のある事業の構築を丁寧に行った上で、見直し時期を可能な限り前倒しし、表明へつないでいく。

議員 思い切った予算配分と人の配置を要望する。



気候危機打開に向けた取り組みが求められます

脱炭素社会推進

録画配信 

地球の健康を考えて
みんなで出来ることを！

公明党
いし かわ 清 明 議員

Q 脱炭素社会の実現へ本市の考えは
A 本市独自の分野をさらに進めていく

議員 脱炭素社会の実現に向けての本市の考えは。

環境経済部長 「環境基本計画2021」では、地球温暖化や気候変動適応といった新たな考え方を盛り込んだほか、生物多様性の保全、資源循環の推進など、本市独自の分野をさらに進めていくことが定められている。各分野の目標に向かって、市民、事業者、行政がそれぞれの役割を果たしていく。

議員 重点プロジェクト達成に向け今後の取り組みは。

環境経済部長 市民一人ひとりの意識の向上につなげるため、各制度の周知が重要であると考え。国や県などとも連携し、情報発信を強化していく。

議員 脱炭素社会実現に向けたプラごみ対策は。

環境経済部長 プラごみ減量化のアイデアを募集し、イベントで発表する機会を設けるなど、ごみの減量化に対する意識を高めることができるよう取り組む。

その他の質問

Q グリーンライフ・ポイントを導入しては
A スマートフォンを利用したシステムの構築や参加店舗の募集など、さまざまな課題があり、今後、他自治体の先進事例などの調査研究を行う



昨年実施された「とだ環境フェア」でのパネル展示

自転車歩行者空間

録画配信 

安心できる
自転車歩行者空間を！

公明党
みうら 伸 雄 議員

Q 笹目川沿いの植樹帯を歩行空間に
A 慎重に検討していく必要がある

議員 笹目川沿いの根木橋から山宮橋方向への道路のフェンス沿いに設置されている植樹帯を撤去し、散歩やジョギングができる歩行空間に改善してほしいと笹目2丁目町会から要望が出されている。対応は。

都市整備部長 令和3年度に、住宅地側の歩行空間をできる限り広く目立たせるように外側線の引き直しや路側帯の内側を塗装する修繕を実施した。

議員 本市が掲げる「出歩きやすいまちづくりの推進」とも合致する問題の一つであり、市民のニーズがしっかりと反映されるよう検討を。

都市整備部長 植樹帯を撤去する場合、河川構造物に影響を与えるため、河川管理者の県と協議の上、慎重に検討する必要がある。

Q 自転車通行空間の整備と安全対策を
A 注意喚起する看板を設置する

議員 美女木1丁目（北）交差点から美女木ハイツ前の歩道を自転車が行き交う状況が見受けられる。歩行者の安全対策を。

都市整備部長 自転車が車道左側を通行するように注意喚起する看板を設置し、歩行者の安全を確保する。



歩道を走る自転車



録画配信 

国民保護

首都圏への核攻撃に
生き残るための備えを！

戸田の会
酒井 郁郎 議員

Q 核攻撃からの避難場所確保と周知徹底を

A 国・県の動向を注視していく

議員 ウクライナ戦争が世界を変えている。核兵器の使用は現実的な脅威となり、核報復の連鎖の中では東京がその対象となる可能性は小さくない。一方、冷戦期をしのぐ危機という割には、現実感が持てない人が多いと思われる①避難場所、核シェルターの増設を②周知徹底、訓練実施を③備蓄品の確保を④人材の確保を⑤平和教育の内容や在り方を見直しを。

危機管理監 国や県の方針・計画・通知に基づき、適正に実施していく。平和教育については、関係部局と連携し、機会を捉えて意識の醸成に努める。

Q 少子化対策として結婚支援の拡大を

A 県の事業に協力していく

議員 少子化問題が急速に深刻化し、海外からは日本の最重要課題として指摘されている。自治体としての損得ではなく、日本という国のために取り組むべき。専門家によれば、少子化の原因は「希望するにもかかわらず、男女が結婚しない」ことであり、出会いの場の創出、結婚希望者への研修やコーチングによる「結婚力」向上などを協力を後押しすべきではないか。

子ども健やか部長 県と連携して取り組んでいく。



ウクライナ国内の様子 著作者：ウクライナ大使館
フレイティブ・コムズ・ライセンス（表示 4.0 国際）



録画配信 

障害者雇用

障害者雇用
まずは「知る」ことから

戸田の会
矢澤 青河 議員

Q 本市の今後の就労支援は

A 企業ニーズなどを伺い、雇用促進を図る

議員 市内の障害者就労継続A型・B型の定員数は、人口比では県内でも少なく、選択肢を増やすことが重要。障害者優先調達の取り組みとして、成田市では、発注可能な業務や物品をパンフレットにまとめ、庁内で共有している。朝霞市では、役所内で毎月小物や食品などの展示販売会を実施。ふじみ野市では保育所のおやつを調達している。本市の優先調達について伺う。

健康福祉部長 駅周辺清掃や生ごみたい肥など、令和2年度の調達実績は1370万円。今後は改めて庁内周知を徹底し、積極的に優先調達を進める。

議員 民間など一般就労を確保するため、三条市では職員が積極的なアプローチを行い、(株)スタートライン（本市で屋内農園型施設を展開）と協定締結が実現。今秋、障害者雇用支援サービスを開設し、今後約100人の雇用創出を見込んでいる。また、JR東日本は高架下の有効活用の一環で、大宮駅北に民間と連携した省エネ屋内農園のレタス工場を設置した。土地の少ない本市でも、民間と連携することで雇用創出の可能性はある。本市の今後の就労支援について伺う。

健康福祉部長 市内企業から雇用の状況やニーズなどを伺い、関係機関と情報共有し、雇用促進を図る。

市町村	人口 万人	面積 km ²	就労継続A 定員(施設数)	就労継続B 施設[定員]	AB 千人対
さいたま	133.2	217.4	480 (25)	1869 (91)	1.8
川口	59.3	62.0	157 (10)	803 (38)	1.6
草加	24.9	27.5	40 (2)	248 (11)	1.2
上尾	22.8	45.5	32 (2)	385 (19)	1.8
新座	16.6	22.8	40 (1)	198 (9)	1.4
朝霞	14.2	18.3	-	196 (8)	1.4
戸田	14.1	18.2	20 (1)	95 (5)	0.8
ふじみ野	11.3	14.6	-	191 (9)	1.7
富士見	11.2	19.8	30 (2)	97 (5)	1.1
八潮	9.3	18.0	37 (2)	100 (5)	1.5
和光	8.4	11.0	-	75 (2)	0.9
志木	7.6	9.1	-	122 (6)	1.6
蕨	7.4	5.1	-	89 (4)	1.2

就労継続に関する各市の状況



録画配信 

広報戸田市

広報戸田市や議会だよりを
全市民に届けたい

令和会
林 冬彦 議員

Q 広報戸田市を全世帯配布にできないか

A 意義はあり、今後検討していく

議員 ①市政情報誌「広報戸田市」の市内全世帯配布を②駅にある広報スタンドの充実を。

市長公室長 ①災害などが頻発する近年の状況を考慮すると、確実に広く情報を届けるために全戸配布する意義はあり、町会・自治会の意向を踏まえた上で今後検討していく②駅にある広報スタンド増設を検討する。

議員 新たな広報・広聴ツールの取り組みはあるか。

市長公室長 年内のLINE活用開始を見込んでいる。

Q 大地震発生後の帰宅困難者対策の現況は

A 災害時帰宅支援ステーション体制を構築

議員 首都直下地震発生後、都心で帰宅困難となる市民への保護・支援・情報提供の動きはあるか。

危機管理監 九都県市においてコンビニやファミレス、ガソリンスタンドなどと協定を結び、水やトイレの提供、道路や避難場所の情報提供などを行う「災害時帰宅支援ステーション体制」を構築したほか、防災意識向上や災害時の状況把握、情報発信を目的とする「防災専用ポータルサイト」構築に向けた検討を進めている。

議員 本市の働き手の半数以上は市外に通勤しているので、今後も「帰宅困難者支援」を重視して、支援体制構築や平時の情報提供に力を入れてほしい。



市内のJR3駅に設置されている広報スタンド



録画配信 

在宅福祉サービス

災害時の停電を考慮して
早急な対応を！

立憲民主とだ
小金澤 優 議員

Q 日常生活用具給付等事業に家庭用発電機を

A 導入事例を研究していく

議員 給付等の対象になる日常生活用具の種類は。

健康福祉部長 体位変換器や訓練用ベッドなどの「介護・訓練支援用具」、入浴補助用具や頭部保護帽などの「自立生活支援用具」、電気式たん吸引器などの「在宅療養等支援用具」、点字器や盲人用音声時計などの「情報・意思疎通支援用具」、ストマ®用具や紙おむつなどの「排せつ管理支援用具」、住宅改修費である「居宅生活動作補助用具」があり、合計49種類となっている。

議員 命を守る機器が停電時にも使用できるよう、家庭用発電機を追加できないか。

健康福祉部長 導入事例を研究していく。

議員 停電時におのおのが発電機や蓄電池を持っていれば心強い。当事者が、減っていく電気に恐怖しながら過ごすことがないよう、対象品目への追加を要望する。

Q 温泉施設を高齢者福祉事業で利用可能か

A 現在実施している事業を含め見直しが必要

議員 健康長寿入浴事業で使用できる銭湯の場所に偏りがあり、地域によって不公平感がある。市内2件の温泉施設を利用できないか。

健康福祉部長 高齢者サービス全体を見直す中で、公平性や社会状況などを考慮して検討していく。



停電の中でも命を守るには発電機も必要です

※ストマ…手術によっておなかに作られた、便や尿の排泄口

委員会視察レポート



総務常任委員会

文教・建設常任委員会

健康福祉常任委員会

市民生活常任委員会

本市議会では、委員会ごとに「年間活動テーマ」を決めて、調査・研究を行っています。今定例会の初日には、閉会中に各委員会が実施した先進地への視察について、各委員長から報告がありました。ここではその概要をお伝えします。

総務常任委員会

地域の声を拾い、まちづくりの拠点となる複合化を実現

〈京都市立京都御池中学校・複合施設〉

同施設は「ひとづくり・まちづくりの拠点になること」などのコンセプトのもと、小中一貫校、保育所、高齢者施設、商業施設などが一体となった施設で、地域からの学校統合の要望をきっかけに設置されました。整備には民間活力を生かすためにPFI方式*が採用され、整備費の大幅な圧縮・効率的な維持管理が可能となっていました。検証の結果、複合化に向けては地域の声を拾い育てることが重要と感じました。

した。検証の結果、複合化により世代間交流が生まれるなどのメリットを感じました。



5月10日
京都御池中学校・
複合施設にて



5月11日
東益津小学校・
複合施設にて

〈焼津市立東益津小学校・複合施設〉

同施設は、老朽化に伴う改築の際、公民館機能を校舎内に移転し複合化した施設で、「地域に開かれた学校」「地域で子供を育てる」という理念を具現化した施設となっていました。施設では、図書室などを共用スペースとしているほか、秋の公民館祭りや児童と高齢者との交流会など、複合施設を生かした学校と地域との交流を行っています。

文教・建設常任委員会

自転車によるまちづくりには地域の声が必要

〈北海道札幌市〉

札幌市では、自転車通行位置の明確化の取り組みを進め、その結果、自転車の車道通行率や安全性が向上していました。検証の結果、自転車通行空間の整備には、地域の声を聞きながら進めていくことが重要であるという意見が出ました。

め込みだけでなく、学んだ知識を活用するアウトプットにも力を入れた指導をしている点が参考になったとの意見が出ました。



5月10日
札幌市役所にて



5月10日
シェアサイクル
「ポロクル」を体験

〈特定非営利活動法人ポロクル〉

ポロクルは、NPO法人が設立したシェアサイクル事業者であり、学生による管理運営や地域団体と連携した啓発活動などを行っています。検証の結果、地域と連携した啓発活動やサイクルポートの増設が必要であるという意見が出ました。

〈札幌市立北陽中学校〉

北陽中学校では、令和3年度改訂の文部科学省の学習指導要領を踏まえ評価の見直しが行われていました。その取り組みの一つとして、定期テストを廃止し、単元テストを実施するなど、知識の詰

健康福祉常任委員会

こどもの居場所を継続支援する仕組みづくりが重要

〈大阪府泉佐野市〉

泉佐野市は、市からこどもの居場所づくり事業を受託した団体により、子ども食堂だけでなく、民間事業者と連携した学習支援や、定期的な農業体験の実施といった取り組みが行われていました。検証の結果、こどもの居場所は本当に支援が必要で子供が利用しにくく、そのような子供たちが利用できているかの把握も難しいという課題があるため、ニーズの調査や効果測定をするといった視点も必要ではないかと感じました。

ってはどうかといった意見が出ました。



5月9日
泉佐野市内の
学習支援会場にて



5月10日
神戸市役所にて

〈兵庫県神戸市〉

神戸市は、こどもの居場所づくり事業補助金、各区社会福祉協議会への子育てコーディネーターの配置、専用ポータルサイトの開設など、団体支援の施策を積極的に実施していました。検証の結果、約7人に1人のこどもが貧困であるという深刻な現状を市民に知ってもらうことが重要である、継続的に運営団体を支援できる仕組みをつくって

市民生活常任委員会

カーボンニュートラル実現に向けて

〈京都府京都市〉

京都市では、2050年二酸化炭素排出量実質ゼロに向けた脱炭素社会の実現をめざすことや、ごみの収集や処分を確実に効率的に実施するなど、市民、事業者との協働によりさらに推進していくとのことでした。検証の結果、同市でも導入しているプラスチックごみの削減効果のある給水スポットの設置を検討してみてもいいという意見が出ました。

〈神奈川県小田原市〉

小田原市では、今後も継続して、再生可能エネルギーを主力とした分散型エネルギーシステムの構築を公民連携で行い、2030年までに、地域にある蓄電池、EVなどが、地域全体のエネルギーシステムの構成要素となって無駄なく最大限、効率的にマネジメントが行える仕組みを目指しているとのことでした。検証の結果、本市のエネルギー政策についても公民連携による取り組みという考え方が必要ではないかとの意見が出ました。



5月10日
京都市役所にて



5月11日
小田原市役所にて

*PFI方式…公共事業の実施方法の一つで、民間の資金やノウハウを活用し、公共施設の設計や建設、維持管理などを行う手法

さらなる議会改革向け議会アドバイザー設置

本市議会では、さらなる議会改革の推進を目的に、「議会アドバイザー」を設置することとし、早稲田大学マニフェスト研究所ローカル・マネージャーの長内紳悟氏とアドバイザー契約を締結しました。今後は議会改革特別委員会などに参加していただき、助言などをいただく予定です。



おさ ぬい しんご 長内 紳悟氏
早稲田大学大学院政治学研究科修士
大学卒業後は民間企業、NPO法人を経て自治体職員として議会事務局に9年間在籍。現在は早稲田大学マニフェスト研究所ローカル・マネージャー兼招聘研究員、崇城大学非常勤講師を務める傍ら、さまざまな自治体のアドバイザーとして活動。



オンライン会議に参加いただくことも

大規模災害に備え、議会業務継続計画の検討始まる



グループワーク形式で活発な議員間討議が行われました

議会改革特別委員会では、活動テーマの一つに「災害時の対応強化について」を掲げ、議会における業務継続計画の策定に向けて協議を開始しました。地震、風水害などの大規模災害時や今般のように感染症が流行している際には、非常時特有の議会運営が求められます。こうしたときにも議会が機能不全に陥ることなく、議会制民主主義を停滞させないため、あらかじめ組織体制や議員の行動基準などを定めた計画を策定していきます。



全国市町村交流レガッタへ向けた練習を開始

9月に開催が予定されている全国市町村交流レガッタに向け、議会クルーによる練習を戸田ポートコースにて行いました。



「チーム議会」一丸となり、息を合わせて力強く漕いでいきます



文教・建設常任委員会の市内視察

新しい市民の足シェアサイクルを試乗

シナネンモビリティPLUS株式会社の担当者から、実証実験が始まったシェアサイクルについて、事業の概要や利用方法の説明を受け、試乗を行いました。



市内自転車通行空間を自転車で走行

自転車通行空間を走行し、整備状況などを調査しました。検証の結果、自転車マナーの啓発や道路整備と一体での自転車通行空間の整備が必要などの意見が出ました。



新校舎で2年目を迎えた戸田東小・中学校を視察

タブレットを活用した授業では、テーマや課題がその場で共有され、活発な意見交換が行われるなど、対話的・協働的な学びが展開されていました。



永年勤続議員表彰 おめでとうございます

毎年、全国市議会議長会の定期総会において、地方自治に永年貢献された議員に対して表彰が行われます。令和4年度は、山崎雅俊議員が25年表彰を受賞されました。



議員研修会を開催

議会改革の先進自治体として全国でも有名な茨城県取手市議会事務局より岩崎弘直氏、高橋賢人氏をお招きし「タブレット端末の更なる活用について」をテーマに議員研修会を開催しました。



議会モニターとの意見交換を開催

市議会モニターの3人（現員4人）と、議長、副議長、議会運営委員長、議会改革特別委員長、議会広報委員長による意見交換会を開催しました。当日は、本会議や委員会、議会だよりなどの議会運営を市民目線で見させていただいてる中で、気が付いたことについて議会モニターの皆様からご意見をいただき、議会での答弁方法についてなど、多岐にわたる内容について、活発な意見交換が行われました。



知^しとこ^こクイズ No.13

リニューアル後初となる知っtocoクイズです。
6月定例会号を読んで、皆さんも応募してください。
なお、**2問とも答え**を書いていただくことと、
住所は番地まで書いて応募してください。

クイズ〇に入る言葉は、なあに？

- 問1 今定例会では、「環境教育の推進及びカーボンニュートラル達成に向けた学校施設の〇〇〇化のさらなる推進を求める意見書」を国・政府に提出したよ。
- 問2 本市議会では、さらなる議会改革の推進を目的に、「議会〇〇〇〇〇〇」を設置したよ。

応募方法など

- ◆はがき、ファクス、メールのいずれかで応募してください
- ◆クイズの答え、議会だよりへの感想、住所、氏名、電話番号、年齢を書いてください
※リニューアルした議会だよりへのご感想をお待ちしています!!
- ◆締め切り 8月31日(水)必着
- ◆正解者の中から抽選で5人の方に、クオカード(500円分)をプレゼントします
- ◆あて先
【はがき】 〒335-8588 戸田市上戸田 1-18-1 戸田市議会事務局「知っtocoクイズ」係
【ファクス】 048 (433) 2212 「知っtocoクイズ」係
【メール】 gikaijimu@city.toda.saitama.jp
※メールの件名は、「知っtocoクイズ」としてください

メールアドレス
QRコード



※ご記入いただいた個人情報は、目的(商品の発送、当選者発表)以外には利用いたしません

題字を
書いて
くれた人



とだ

この度は、題字を書かせていただき、ありがとうございます。作品のしめ切りがさまざまな書道コンクールの出品時期と重なり、練習時間の調整が一番難しかったのですが、書道教室の先生に沢山添削していただき、自分の納得のいく「とだ」を書くことができました。

美女木小学校 6年 ^{かね}金子 ^こ由 ^ゆ来 ^らさん

9月定例会の予定

- | | |
|---------------|---------------------|
| 8月26日(金) | 本会議(定例会開会、議案説明) |
| 9月 2日(金) | 本会議(質疑) |
| 5日(月)～ 8日(木) | 常任委員会 |
| 9日(金) | 特別委員会 |
| 12日(月)～15日(木) | 本会議(一般質問) |
| 22日(木) | 本会議(委員長報告、討論・採決、閉会) |
- ※詳細は市議会ホームページをご覧ください

こんにちは 県議会です

テレビ埼玉にて毎週日曜日・朝10時～10時15分に放送中!

県議会のダイジェストや議員へのインタビューなど、県議会に関するさまざまな情報をタイムリーにお伝えします!

※詳細は県議会ホームページをご覧ください
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-tereb.html>



ほっとコーナー

温暖化によるさまざまな被害が世界中で起きている。産業革命以降の過剰生産と廃棄による環境破壊。2050年までにカーボンニュートラルを実現するために、私も身近なところから取り組もう。買い過ぎず、食べ過ぎず、ウォーキング、ごみを減らして体重減らすエコ。(花)

コロナ禍の中、自宅にいたことが多く運動不足で体重が増えるばかり。散歩? 食事制限? なんとかしなければ…。取りあえず、運動不足解消のため、好きなゴルフから始めていきたいと思います。(峯)

道満グリーンパークでは、天気の良い日、綺麗な富士山を見ることができます。先日、その富士山の麓、富士吉田より五合目まで自転車で登ってきました。途中、苦しくて苦しくて何度もやめようと思いましたが、何とか完走。苦しさは達成感に変わり、本市の自転車によるまちづくりへの決意が、より強まりました。(古)

梅雨も明けてまた暑くなってきました。そして暑さにより、体調を崩しやすい時期でもあります。小まめに水分補給をとり、お体にはお気をつけてお過ごしください。(S)